

# 西日本建物管理株式会社

## 【 2018年度 】 環境経営活動レポート

対象期間 : 2018年6月1日 ~ 2019年5月31日

発行年月日 : 2019年8月1日



## 【 目 次 】

1. トップメッセージ
2. 環境配慮の方針等
3. 事業の概要と対象範囲
4. 環境目標と活動計画
5. 環境目標の実績
6. 代表者による全体評価と見直しの指示
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認並びに違反、訴訟の有無

## 【 1. トップメッセージ 】

西日本建物管理株式会社は、昭和36年10月2日設立以来、岡山県下の病院やオフィス・学校・公共施設の総合ビルサービスを提供して実績を上げて参りました。

私たちは企業理念である、先進性とチャレンジ精神で、お客様の繁栄と幸福を追求していきます。さらに、一人一人が素晴らしいと言える企業を目指し、他に類のないシステムと絶えざる教育をもって実現に努めます。を元に、お客様の生活環境に直結する清掃業務を行う上でも、当社は環境者社会に対する倫理的な責任を果たす必要があります。

本環境報告書は、当社における「エコアクション21」の活動を総括し、1年間の成果をまとめたものです。

当社に関わる皆様には、本レポートを通じて当社の環境活動にご理解いただければ幸いです。今後とも、「お客様の繁栄と幸福の追求」に努め、社内における環境活動の継続・改善ならびにお客様に提供するサービスの向上を推進していきます。そして、お客様と共に地球環境を大切にし地域に貢献できるように、また、信頼頂ける企業になるよう全社員で取り組んで参ります。

## 【 2. 環境配慮の方針等 】

### 【 環境経営理念 】

1. 私たちは、お客様と共に地球環境を大切にします
2. 私たちは、お客様と共に地球資源を大切にします
3. 私たちは、お客様と共に生活環境を守る努力をします

### 【 環境経営指針 】

1. 環境負荷低減の継続的改善に努める
2. 環境関連法規等を遵守する
3. 環境負荷低減のための重点項目
  - ① 電気・水道の省エネを推進する。
  - ② コピー用紙の使用量削減に取り組む。
  - ③ 自動車燃料の消費量削減をはかる。
  - ④ 廃棄物の削減とリサイクルに取り組む。
  - ⑤ お客様と共に環境負荷削減に努める。
  - ⑥ 全社員の意識向上のための教育を実施する

制定日 2003年11月11日

改定日 2018年01月25日

西日本建物管理株式会社  
代表取締役 林 茂樹

### 【 3. 事業の概要と対象範囲 】

- 1) 事業者名称及び代表者氏名  
西日本建物管理株式会社 代表取締役 林 茂樹
- 2) 所在地  
岡山市北区内山下2丁目11番18号 共済会館ビル5階  
TEL (086)232-0844 FAX (086)232-0983
- 3) 事業概要  
清掃管理・設備管理・環境測定管理・貯水槽給水設備管理  
防虫防除管理・サービス管理
- 4) 事業規模  
資本金 1,000万円 従業員数 180名
- 5) 環境管理責任者及び担当者連絡先  
環境管理責任者 統括部長 春木新矢  
担当者 上に同じ E-mail : haruki\_ntk@nntk.co.jp
- 6) EA21認証・登録範囲  
本社及び顧客で環境マネジメントシステム等を取得していない物件を  
認証登録範囲としています。

### 【 4. 環境経営目標と環境経営計画 】

環境経営目標				
項目	単位	基準値 (2017年実績)	単年度目標	中期目標
			(2018年度)	(2021年度)
二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub> /年	26,178.4	基準値-1%	基準値-2%
総排水量	m <sup>3</sup> /年	96.5	基準値-1%	基準値-2%
廃棄物発生量	kg/年	477.2	基準値-1%	基準値-2%
化学物質発生量	ℓ/年	756.0	基準値-1%	基準値-2%
コピー用紙購入	枚/年	41,000	基準値-1%	基準値-2%

※1 CO2排出係数(購入電力:中国電力…0.496 / 自動車燃料…ガソリン2.32・軽油2.58)  
 ※2 化学物質の発生量(洗剤・剥離剤・WAX)の発生量。…PRTR法該当品の取り扱いはありません。

環境経営計画(年間の活動計画と内容)			
活動項目	時期	担当者	内容
EA21会議	毎月第3水曜日	EA21事務局	各部責任者及び担当者の会議
目標・方針の見直し	6月	各部門	前年度の結果に伴い当年度の目標と方針の見直しを実施する
レポート作成	7月	EA21事務局	前年度の活動レポートを作成する
内部監査	11月	内部監査人	各部の評価・確認を行う
マネジメントレビュー	5月	社長	年度の反省と次年度の方針の検討

【 将来の環境施策 】  
 環境配慮に適した資機材を選択すると共に、廃棄物の排出を減らすよう努めていく。

## 【 5. 環境目標の実績 】

環境経営目標の実績				
項目	単位	目標 (基準値-1%)	実績	達成状況
二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub> /年	25,916.6	29,322.7	88.4%
総排水量	m <sup>3</sup> /年	95.5	119.0	80%
廃棄物発生量	kg/年	472.4	473.5	99.8%
化学物質発生量	ℓ/年	748.4	702.0	106.6%
コピー用紙購入	枚/年	40,590	49,875	81.4%

今年度の活動の評価と次年度の取り組み	
二酸化炭素 排出量	<p>【評価】 社内の体制変更によって車の使用率が高まり、それに伴いガソリン消費量等が増加したことにより目標の達成に至らなかった。</p> <p>【次年度の取り組み】 今後も車の使用率が高まることが予想されるので、目標自体の見直しを検討しつつ、ガソリン消費の削減について協議をしていく。</p>
総排水量	<p>【評価】 会社での業務が増加し、水使用量が増加となり目標達成に至らなかった。</p> <p>【次年度の取り組み】 次年度も本社業務の増加が予想されるため、出来るだけ現状維持に努める。</p>
廃棄物 発生量	<p>【評価】 ほぼ前年同等になり目標を達成したと言える。</p> <p>【次年度の取り組み】 今後も廃棄物削減のための現状維持に努める。</p>
化学物質 発生量	<p>【評価】 人員不足による現場での作業が減少し購入量が減少した。一応ではあるが目標を達成している。</p> <p>【次年度の取り組み】 現状維持に努めて、使用量を増やさないようにすると共に、ワックスや洗剤の使用量を減らせる技術の開発に取り組む。</p>
コピー用紙 使用量	<p>【評価】 社内体制の変更等に加え、ISOやEA21に関する意識向上のための文書配布が増加し、コピー用紙の使用量が増加したため、目標達成には至らなかった。</p> <p>【次年度の取り組み】 コピー用紙の削減をするにはどう知ればよいか、協議し活動をしていく。</p>

【 6. 代表者による全体評価と見直しの指示 】

活動の評価と見直しの指示		
【 EAシステム全体の評価 】 適用範囲を全社へと拡大をしたので、我が社の従業員一人一人が環境への意識を持つように意識付けし、自分に出来る事から取り組めるようにする事が大切です。今後もこの活動を継続していきましょう。		
項目	評価	改善指示
環境方針	現状に合わせて変更をする。	継続実施
環境目標	現状維持を目標とする	継続実施
環境活動計画	見直しの必要はなし	継続実施
EA21システム	2017年版への対応指示	マニュアルの改訂を実施

代表者の指示に対する環境管理責任者の処置	
項目	内容
代表者の指示に対する処置	環境経営マニュアルを2017年版に改定を実施する。それに合わせて活動のシステム自体を見直していきます。また、全従業員の意識付けのためのエコアクション通信の内容も、より従業員の意識付けになるようにしていきます。

【 7. 環境関連法規等の順守状況の確認並びに違反、訴訟の有無 】

環境関連法規等の順守状況			
内容	環境関連法規	関係省庁・機関	指摘
①環境測定管理業務	建築物衛生法	厚生労働省・岡山県生活衛生課	無
②貯水槽給水設備管理業務			
③防虫防除管理業務			
④環境改善業務			
④設備管理業務	消防法	総務省・各管轄消防署	無
⑤廃棄物	廃掃法	環境省・岡山市環境局	無

違反及び起訴の有無	
違反事項・関係機関からの指摘事項・提訴等の件数	
2018年度の件数	0件
※過去5年間の違反・指摘事項及び提訴等は有りません。	